

清瀬市の取組み

<紹介者>

清瀬市子ども家庭部 子ども家庭支援センター長

たかぎ みみこ
高木 笑美子

NPO法人子育てネットワーク・ピッコロ 代表幹事

おまた
小俣 みどり

地域の親によるホームビジット(訪問型子育て支援)
という新しいアプローチ

ホームスタートについて

「地域子育て支援拠点事業」
「養育支援訪問事業」
「乳児家庭全戸訪問事業」

をパワーアップするために



東京都清瀬市



ホームスタート・ピッコロ

1 はじめに —ホームスタートとは—



- 地域の子育て経験者が
- 週に1回2時間程度、定期的に家庭を訪問し
- 傾聴と協働する



ボランティア活動

どこが画期的なの？ その1



—子育て支援施策との関連で—

これまで支援できないところ(=Niche)に支援できる

- 地域子育て支援拠点事業に
出てこない親・来れない親
- 養育支援訪問事業で
対応できないグレーゾーン家庭(気になる家庭)
- 生後4ヶ月までの全戸訪問事業で発見された
気になる家庭(子育て困難家庭ではない)

<参考> こども家庭福祉施策との関連で



ホームスタートの守備領域

—他制度との関係を踏まえて—

	対象が「親」	対象が「子ども」
重篤	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童虐待(親・乳児)の対応(一時保護) ● 児童虐待(親・乳児)の対応(一時保護) ● 児童虐待(親・乳児)の対応(一時保護) ● 児童虐待(親・乳児)の対応(一時保護) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童虐待(親・乳児)の対応(一時保護) ● 児童虐待(親・乳児)の対応(一時保護) ● 児童虐待(親・乳児)の対応(一時保護) ● 児童虐待(親・乳児)の対応(一時保護)
軽易	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域子育て支援拠点事業 ● NP・PD 	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童虐待(親・乳児)の対応(一時保護) ● 児童虐待(親・乳児)の対応(一時保護) ● 児童虐待(親・乳児)の対応(一時保護) ● 児童虐待(親・乳児)の対応(一時保護)

<参考>「湖南省における乳児死亡 事例検証結果報告書」から

5

I 「湖南省における乳児死亡事例検証結果報告書」の提案内容は「外出しにくい保護者への支援」

外出しにくい保護者への支援

「多胎児を育てているなど、外出しにくい保護者については、家族等による子育て支援の状況を継続的に確認するとともに、子育て支援サービスの積極的な情報提供が必要である。」

II 「外出しにくい保護者への支援」は発見が難しいことや、継続的に確認する手立てがないことから実現可能性が低い

※調査によると、専門家がホームヘルパーの訪問支援は訪問回数1家庭平均2〜3回と限定的である

III HSは、「外出しにくい保護者」など孤立している保護者へ、早期から継続的に支援ができる

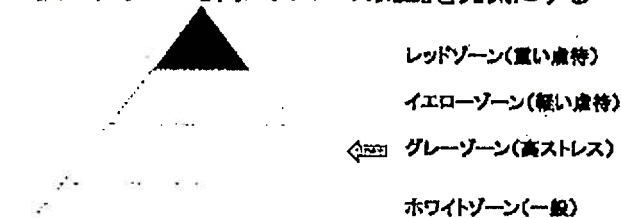
滋賀県の検証結果を生かし実現する方法はHSです

どこが画期的なの？ その2

6

一対象家庭との関連で一

これまで手が届かなかった、
「孤立化している高ストレスの家庭」を元気にする



レッドゾーン(重い虐待)

イエローゾーン(軽い虐待)

グリーンゾーン(高ストレス)

ホワイトゾーン(一般)

どこが画期的なの？ その3

7

一システムについて一 ボランティアによる活動

1 活動の「質」を担保する有給のオーガナイザー

2 活動の「質」を担保するニーズ把握システム

・ アセスメント・モニタリング・エバリュエーション

3 活動の「質」を担保するボランティアへの支援

・ ホームビジター養成講座

・ 申し込みから終了まで7場面での支援

II ホームスタートの・・・

8

1 「はじまり」

2 「ひろがり」

3 「やりかた」

4 「ききめ」

5 「強みと弱み」

6 「行政との連携」



1 英国での「はじまり」



9

ボランティアでしかできない訪問型子育て支援の始まり

- マーガレット・ハリソン女史(地域の児童福祉士)が、1973年にレスター(Lelcester)で始める
- 現在、3万3千家庭、7万人の児童337スキーム、2万人のボランティア
- 「**素人性**」重視型
プロシューマー・ピアサポーター・レイマンエキスパート



1 英国での「はじまり」



10

なぜボランティアでなければならないか？

- ・**グレーゾーンの家庭に支援をするため**
 - ・サービスの対象層を養育困難家庭等以外のグレーゾーンに広げる
 - ・お金を払えない家庭にも支援できる(利用へのハードルを下げる)
- ・**「親の気持ち」に焦点を当てるため**
 - ・対等な関係による支援が「親の気持ち」に焦点を当てられる
 - ・主要な活動を「傾聴」にだけ絞れる
 - ・「専門家の指導」は知識・スキルの向上、ホームヘルプは「代替」に焦点

つまり「**発生予防**」+「**気持ちを元気に**」ができるから

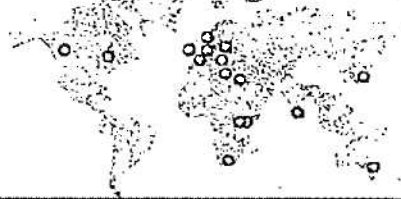
2-1 世界での「ひろがり」



11

ホームスタート・インターナショナル(22カ国)

イギリス、アイルランド、フランス、オランダ、デンマーク、ノルウェー、ギリシャ、マルタ、チェコ、ハンガリー、リトアニア、ルーマニア、ベラルーシ、カナダ、イスラエル、スリランカ、オーストラリア、日本、ウガンダ、南アフリカ、ケニア、タンザニア



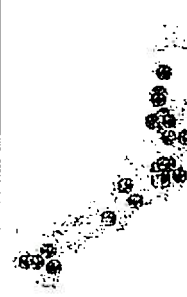
2-2 日本での「ひろがり」



12

2007/8年 試行後、
2009年より本格展開

- 正式スキーム全国10か所
山形県山形市、埼玉県和光市・越谷市、千葉県浦安市、東京都江東区・清瀬市、小金井市、愛知県豊橋市、大分県豊後大野、熊本県御船町
- プレ・スキーム全国19か所
青森県青森市、秋田県能代市・大館市、山形県新庄市・酒田市・米沢市、福島県いわき市・会津坂下町、埼玉県加須市、東京都新宿区・葛飾区、静岡県函南町、石川県加賀市、岐阜県大垣市、大阪府熊取町、大分県豊後高田市・宇佐市、熊本県熊本市、宮崎県宮崎市



3 ホームスタートの「やりかた」



13

- オーガナイザー
- ケースマネジメント・システム
- 各種研修プログラム
- バックアップ体制



これらのパッケージを総合的に運用
⇒ 訪問支援の質が担保

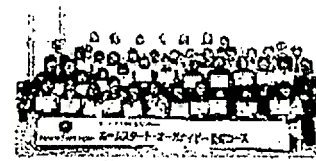
3 ホームスタートの「やりかた」



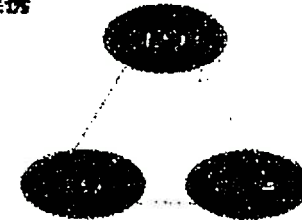
14

□ HSオーガナイザーの役割

1. 訪問活動のケースマネジメント
2. HSホームビジターのリクルートと養成
3. 地域の各支援機関との連携



HSオーガナイザー養成コース
スキルアップ研修 (HSJ主催)

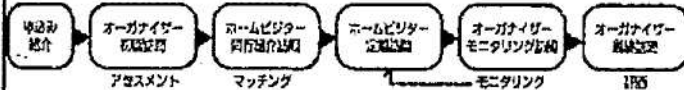


3 ホームスタートの「やりかた」



15

□ 訪問のながれ(ケースマネジメント)



- 1 ツール(共通指標の書式)を用いた
ニーズアセスメント、モニタリング、
最終評価
- 2 具体的なゴールの設定と共有
- 3 オーガナイザーのスーパーバイズ体制



3 ホームスタートの「やりかた」



16

□ ホームビジター養成講座(各地域スキーム主催)

(HSJより共通シラバスとマニュアル提供、運営支援)

のべ8日間のプログラム

- 傾聴スキル、訪問実務、
- 守秘義務、ポリシー、
- 子どものセーフガード、
- 地域の関係機関との連携等

※全日課出席、活動の意思、参加費無料



十個別フォローアップやスキルアップ講座

3 ホームスタートの「やりかた」

17

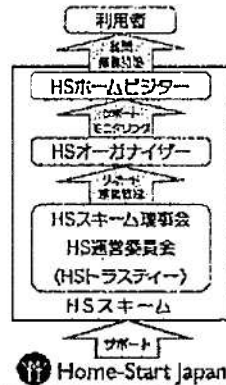
□ 下支えの組織体制

支援活動の継続性と安定性のために

運営委員会



国内外のHSネットワーク



4 ホームスタートの「ききめ」

18

利用の背景

- 引っ越してきて親戚・友人・知人がおらず、気軽に相談できる人が身近にいない *しゅん。。。*
- (引越しや育休で)地域のことがわからない
- 子どもが多い、又は、病気がちで外出は大変
- ひろばのように大勢の人がいるところは疲れる
- 初めての子どもで、子育てのことがまるでわからない
- 2人目ができたら状況が一変してストレスが増
- 話ができる人がいなくて気持ちが煮詰まっている
- 気持ちが沈みがちで家事も育児もやる気がおきない

(参考) 主な支援ニーズ

19

- 子育てを応援してくれる人や仲間が欲しい
- 子育てに関するサービスの利用方法を知りたい
- 自分の心の安定を取り戻したい
- 子どもの身体面での健康を図りたい
- 子どもの心(情緒面)での健康を図りたい
- 子どもの困った行動を減らしたい
- 子どもの成長や発達を促す機会を作りたい
- 家族同士の争いごとやイライラを減らしたい
- 家事をもう少し上手こなせるようにしたい

ホームスタートの「ききめ」

20

- 親の精神的な強さや感情の安定
- 孤独感や孤立感の解消
- コミュニケーションや育児スキルの向上
- 育児の悩みの解消
- 親の自信の回復
- 子育ての楽しさを実感
- 地域とのつながり

93%ニーズ充足



4 ホームスタートの「ききめ」



21

利用家庭の方々の感想

- 根掘り葉掘り聞くのでもなく、義務的でも馴れ馴れしくもなく、安心して話ができて、私のストレスも大分ゆるやかになりました。
- 子どもが生まれて、どこにも行けない何もできないと思っていた自分に、一歩踏み出すきっかけをくれました。
- 上の子と一緒に遊んでもらえて、下の子へのいじわるや大泣きが減って子どもの情緒面が落ち着きました。
- 不器用なのは自分だけじゃないんだ、悩んでたけどなあんたそういうことだったんだって安心できました。



4 ホームスタートの「ききめ」



22

ホームビジターの方々の感想

- 親子の笑顔が増えて、自分でも人の役に立てていると実感できて嬉しいです。
- 寄り添うことの大切さを感じます。特別な事をしなくても色々な問題解決になることがスゴイ！
- 人のためにと始めたけれど、自分のためになっていると実感できます。もっと地域の役に立てることがしたいと思うようになりました。
- 最初は訪問に不安はありましたが、オーガナイザーさんがききめ細かにサポートしてくれるので安心です。



4 ホームスタートの「ききめ」



23

保健師の方々の感想

- ハイリスク予備軍であった、母親の表情が会う度に、笑顔になっていった。
- ハイリスク予備軍であった、母親の行動範囲が広がった。
- 母親が「育児が楽しい」と話している。
- その後ママ友を作っている。
- 地域の人的資源との信頼と連携なしには、この時代を乗り切ることはできないと思うので、さらに輪を広げていけたらいいと思う。

5 ホームスタートの「強み」と「弱み」



24

□「強み」

- # ネグレクトを助長せず改善につながる
- # 子育てのスキル・意欲獲得につながる
- # 孤立化防止になる
- # 情緒の安定が得られる

□「弱み」

- # 重篤な問題に単独で対応できない
- # 家事の肩代わりはできない

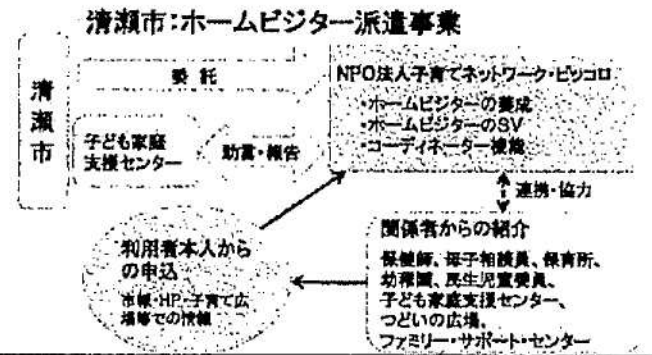
地域の専門機関との連携、他の支援との併用

6 行政との連携



25

清瀬市における連携体制



6 行政との連携



26

こんにちは赤ちゃん事業

出産から4ヶ月児までの全家庭へ必ず訪問

乳幼児健診

- 気になるストレスの高い親
- 子育てに不安感が強い親
- 頼れる親や友人などがない孤立ぎみの親etc...



保健師さんが、ホームスタートの訪問支援を紹介し、利用を促す。(パンフレットや申込書)

ホームスタートの訪問支援の開始

6 行政との連携



27

ホームスタートの訪問支援により 潜在した支援ニーズの把握

報告

子ども家庭支援センター

要保護児童対策地域協議会

他の支援機関ともつながる

守秘義務の上での情報交換・共有
社会的支援対応が可能となる

ホームスタートを始めるには



28

STEP 1 子育て支援経験のある団体が組織決定

*民間性確保のため、NPOや社会福祉法人等の民間団体による運営が必須

コンサル支援

STEP 2 事業計画確認/オーガナイザー研修参加申請

地域周知

STEP 3 オーガナイザー養成コース参加(年2~3回開催)

本格研修

STEP 4 プレスキーム(ビジター養成講座+試行訪問5件)

評価検証

STEP 5 正式スキームとして事業開始

ホームスタート導入パターン



29

□ 民間主導パターン

NPO法人、任意団体等
(子育てひろば、ファミリーサポートセンター、保育、NP等)

社会福祉法人
(保育園、乳児院、児童養護施設等)

まずはNPO等が民間助成金等を活用して実践例を提示し、その後、自治体事業として継続されてゆくパターン。既に協働の実績がある場合は、初期から自治体事業として位置づけられることもある。

□ 行政主導パターン

コーディネーションを行政が担い、HS準備会を構成し、子育て支援経験者で構成される新団体を立上げる。初期から自治体事業として位置づけられることが多い。

(参考) 各地での自治体との協働運営例



30

秋田県	能代市、大館市	市町村・NPO等協働モデル推進事業(県)内閣府新しい公共の場づくりのためのモデル事業 次年度も申請中
山形県	山形市、新庄市、米沢市、酒田市	先輩ママの家庭訪問支援モデル事業(県)本年度:緊急雇用創出事業(地域人材育成事業)、次年度:安心こども基金(虐待防止対策強化特)協働中
福島県	会津坂下町	ホームスタート事業 本年度:6CJHSII協働事業、来年度:(町)内閣府新しい公共の場づくりのためのモデル事業に申請
埼玉県	和光市、越谷市、加須市	新しい公共協働推進事業(県)内閣府新しい公共の場づくりのためのモデル事業 次年度も申請
東京都	清瀬市	ホームビジター派遣事業(市)先駆的事业(都)
東京都	新宿区	協働事業提案制度・家庭訪問型子育てボランティア(ホームスタート)推進事業(区)
岐阜県	大垣市	家庭訪問型子育て支援ホームスタート事業(市)安心こども基金

(参考) 各地での自治体との協働運営例



31

静岡県	西園町	ホームスタート事業(協働中)(町)
石川県	加賀市	民間非営利活動団体の子育て支援活動促進事業(県)
大分県	豊後大野市	ホームスタートによる家庭訪問支援本年度:安心こども基金、次年度:地域子育て支援拠点事業ひろば機能拡充型(工)(協働中)
大分県	豊後高田市	家庭支援スタッフ訪問事業(市) 次年度:地域子育て支援拠点事業ひろば機能拡充型(工)
大分県	宇佐市	保育園が子育て支援センター(ひろば型)開設・付随支援として次年度より実施
熊本県	御船町	家庭訪問型子育て支援(町)本年度:安心こども基金、次年度:地域子育て支援拠点事業ひろば機能拡充型(工)(協働中)
熊本県	嘉島町	子育てサポート事業(町)、本年度:安心こども基金、次年度:地域子育て支援拠点事業ひろば機能拡充型(工)(協働中)
宮崎県	宮崎市	本年度:社会福祉協議会寄付金、次年度:地域子育て支援拠点事業ひろば機能拡充型(工)(協働中)(市)

ホームスタート・ジャパンのサポート



32

□ 情報提供

説明会や研修会等の開催協力(講師派遣)、パンフレットの提供、立上げ方法などについての相談対応等

□ 立上げコンサルテーション

実施体制やスケジュール等の事業計画立案サポート、地域説明会の開催協力、各種研修サポート等

□ 継続コンサルテーション

相談サポート、各種研修サポート、各種ツールの提供等

□ 調査研究


実施記録保持と成果検証のためのデータベースシステム

33

ホームスタートは、
市民が参画できる
虐待の発生予防に効く訪問支援です。



すべての子どもによりよき人生のスタートを
あなたの街に人と人とのあたたかいつながりを

 Home-Start Japan

平成21年度 派遣家庭・実績について ヒヤリングアンケートにおけるニーズの充足

	利用者本人 申し出の ニーズ	ヒヤリングアンケートによる充足度			
		達成	一部 達成	変化 なし	
1 子育てを応援してくれる 人や仲間が欲しい	15	10	5		<p>離乳食の材料を一緒に買いに行くことから始め、一緒に作り、教えてもらったことがとても嬉しかった。母がいたらこんな感じで教えてくれたと思う。</p> <p>いつも相談できる相手が出てよかった。</p> <p>ビジターがいてくれることで、時間に巾がで、ゆとりを持つことができた。時間を一緒に共有でき嬉しかった。</p> <p>自分の親世代でもなく、同世代の親でもない先輩ママと友達になれ、いろいろ話ができ貴重な時間をもてた。</p> <p>来てくれている期間はよかったのですが、終了するとちょっと心細くなる。</p> <p>地元の様子や、幼稚園のことなど相談の乗っていただき、たくさんのことを教えていただき助かりました。</p>
2 子育てに関するサービスの 利用方法を知りたい	14	9	5		<p>仕事再開に向けて利用方法を相談できてよかった。</p> <p>幼稚園にするか、保育園にするかなど双方の利点を教えてもらえた。</p> <p>保育園入園に必要な書類の書き方を一緒にしていただき、嬉しかった。</p> <p>どのように使ったらよいか、解らなかつたファミサポにも登録でき、サービス利用の準備もできてよかった。</p> <p>清瀬の子育て情報を教えてもらい、ファミサポにも登録できた。</p>
3 親（私）自身の心の 安定を取り戻したい	6	5	1		<p>地域の中で知り合いができ、嬉しかった。</p> <p>家に閉じこもりがちだったが、一緒に外出することができ気分転換ができた。</p> <p>子どもや私の話を聴いてくれてうれしかった。</p> <p>前から比べるとすごく優しくなれたと思う。</p>
4 自尊感情や自己肯定感を 取り戻したい	3	3			<p>これでいいのかな？いいのかも、と思えるようになった。</p>
5 私（親）の身体の健康を 取り戻したい	7	5	2		<p>腰痛があり、2人の子どもを連れての買い物は大変だったが、一緒に行ってもらえ負担が少なくなり嬉しかった。</p> <p>寝不足もなお、今は朝早く起きて夜はぐっすり眠れます。</p> <p>一緒にいてくれて、下の子を抱っこしてもらえただけでも助かりました。</p>
6 子ども身体の面での 健康をはかりたい	10	6	4		<p>健康面では変わりませんが、一緒に考えてくれるビジターさんの存在が、ありがたかったです。</p> <p>子どもの病気のこと、対応の仕方、簡単なパンフも貸え本も貸してくれた。経験談を話してくれた。</p>
7 子ども心の（情緒面）の 健康をはかりたい	13	7	6		<p>日中に誰かがいてくれて、話を聞いてもらえ、親のストレスの軽減になった。</p> <p>人見知りが軽くなりました。</p> <p>子どもとビジターのやり取りを見ていて参考になり、実際にやってみたら効果がありうれしかった。</p> <p>妊娠中で子どもが不安定になっていた様で、ビジターに抱っこや本読みをもらい、夜泣きがなくなった。</p>

8	子どもの困った行動 (問題行動)を減らしたい	8	4	4		なかなか寝ない子がベッドでお昼寝をしてくれるようになった。 たまにしかギャン泣きしなくなりました。
9	子どもの成長・発達を促す 機会を作ってやりたい	15	11	4		ビジターと一緒に過ごし、出かけることが以前より苦でなくなった。 ビジターの経験談を聞けたり、話せたりで参考になった。 家の中で遊んだり、外出をしたりで私が少しその場を離れても泣かなくなりました。 いろんな友だちと会うようになって、言葉もだんだん覚えてきました。
10	家族どうしの争い事や イライラを少なくしたい	1		1		いろいろ聴いてもらえてストレスが減った。
11	家事をもう少し上手く こなせるようになりたい	10	2	6	2	ビジターの話から家事のやりくりの仕方などがある程度こなせるようになった。 手抜きをするときにはして、楽にすることの必要性がわかった。手早くできる料理レシピをもらい、嬉しかった。 離れないのでイライラがつり、ビジターの人にまだいてほしい(延長の方) 身内のお手伝いもあり、今回は、ニーズに挙げたがなかった。 まだまだできていない部分はありますが、頑張っています。 生活ペースがつかめてだいぶ楽になりました。 肉料理を教えてもらい、とてもおいしかった。(ハンバーグ)
12	家計について、やりくり 上手になりたい	4	1	2	1	経験談を聞いた、聞ける人がいないので嬉しかった。 幼児食を一緒に作ったり、素材の硬さなども、工夫の仕方を教わりました。 子どもの遊びを中心に來てもらったので、この点はできなかったが子どもがとっても嬉しそうに満足している。 聞くことを忘れていました。
13	としご・双子などからくる 悩みを軽くしたい	3	1	2		双子ママにきていただき、いろいろ相談でき助かりました。1人1人相手をしてもらえてよかったです。
14	その他	5	4	1		一緒に、大人分からの取り分けメニューで離乳食を作って、なんとなく作るコツがつかめた。 離乳食を一緒に作ってもらえ嬉しかった。楽な調理の仕方を教えてもらえよかった。 私の気分転換ができ、少し気持ちが穏やかになり、子どもと接することができるようになった。 受け止めてくれる人がいることで自分の不安は和らぐ。 私が病院に行くときに一緒に行ってみてもらい、本当に助かった。イライラしなくてすんだ。

	ニーズ	ヒヤリングアンケートによる充足度			アンケート内容
		達成	一部達成	変化なし	
1 子育てを応援してくれる人や仲間が欲しい	13	8	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・応援してくれる人を見つけ、たくさんの力を借りることができました。 ・自分一人ではないとほっとしました。 ・つどいのひろばへ一緒に行ってもらい、今でも1人でいけるようになりました。 ・フレンドリーにしてください心強かったです。 ・子どもの病気のことで相談にのってもらえ助かりました。 ・子育てに本当に困ったとき、連絡できる人がいると思うだけで心が軽くなりました。 ・子どもを上手に遊ばせてくれて、私と沢山会話もできた。実家の母に来てもらっているような安心感があつた。 ・いつもはかかわることがない年代の人で、話しを本音で言うこともできた。気持ちが楽になった。
2 子育てに関するサービスの利用方法を知りたい	9	6	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーの場所を案内してもらい、近道なども教えてもらいました。 ・子育て広場に一緒に行ってもらってうれしかった。 ・地域の情報を含めて親切に教えていただきました。
3 親(私)自身の心の安定を取り戻したい	13	8	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・一緒にいていただけると安心しました。 ・産後まもなくは1人で2人の育児をするのがすごく大変だったが、私の気持ちが軽くなりました。 ・いろいろな悩みを聞いていただき、気持ちが楽になりました。 ・暖かい言葉をかけてくれ、じっくり話を聞いてもらえた。 ・何気ない会話をすることでストレスが発散できた。
4 自尊感情や自己肯定感を取り戻したい	6	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ある意味で気持ちの切り替えができるようになった。 ・子どもを人に預けても・・・と感ずることができた。 ・「私も大変だった、大変だよね～、疲れるよね～」等、育児の大変さに共感してもらえたのがとてもうれしかった。
5 私(親)の身体の健康を取り戻したい	9	5	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・腰痛がよくなった。 ・やはり無理をしまい体調はやはりすぐれません。 ・外出時の負担が減り、子どものお出かけで楽しめたことで、夜間ぐっすり眠れるようになった。
6 子どもの身体の面での健康をはかりたい	9	7	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・元気にしていて私だけでは無理な成長の助けができました。 ・離乳食と一緒に食べさせていただき自信がついた。 ・来てくれる日にたまたま子どもが体調を崩し、一緒に病院に行ってもらいうれしかった。 ・元町ひろばまで歩いて行った経験から、その後もよく歩くようになった。 ・子どもと一緒に遊んでもらうことで、また私も会話の中でリフレッシュできたと思います。私とは子どもの接し方が違うので参考に

					なりました。又、子育ての話を聞いて不安も解消されました。
7 子どもの心（情緒面） の健康をはかりたい	17	1 5	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・最終日にはとても慣れて楽しそうでした。 ・私と家にいるときは下の子の方に意識が行ってしまっているのが、ビジターと一緒に遊ぶことがよかったです。 ・一緒に遊んでいただいて、少しずつ落ち着いてきたようです。 ・ビジターと一緒にいてくれて、私もまた子どもと過ごす時に落ち着いて接することができる気がします。 ・妹が生まれ上の子のやきもち・ストレスを心配したが、楽しく外出できて満足し、妹にも優しく接するなど成長した。 ・ビジターと子どもとのやり取りが上手で見習いたいと思います。
8 子どもの困った行動 （問題行動）を減らしたい	9	3	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・かなり落ち着いた ・一緒に遊んでもらい、大泣きしたりわがママが少なくなりました。 ・下の子へのいじわるも減ってきたようです。 ・「心配しなくてもいいよ」と言ってもらい明るく接していただいてよかった。 ・上の子の要求（外遊び）と一緒にし、下の子と一緒にだと出来ずにいた砂遊びや水遊びもできたことで満足したようです。私が下の子を抱っこしていると、同じようには遊べないということを理解したようです。
9 子どもの成長・発達を 促す機会を作ってやりたい	11	1 0	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの中で新しい遊びを見出すことができた。 ・普段とは違う遊びをしてもらえた。 ・私以外の人とも接することで、いろいろなことを教えていただきました。 ・上の子とも十分に一緒に遊ぶことができてよかったです。 ・子どもの小さな変化にも戸惑うのですが、アドバイスしていただきました。 ・思い切ってひろばへ出かけたことで行動範囲が広がり、その他のひろばや外出に積極的になった。
10 家族どうしの争い事や イライラを少なくしたい	7	2	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・夫の仕事は相変わらず忙しいが、子どもも少しずつ大きくなり、ゆっくりとかかわりを持ち、手伝ってくれる。 ・相談する機会を忘れてしまい逃してしまいました。
11 家事をもう少し上手く こなせるようになりたい	11	5	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・時間とやる気の問題かなと思います。 ・祖母の支援もあり、ニーズにはあげたが必要を感じなかった。 ・震災直後だったので、物資がないときの代用法など参考になる話を聞きました。 ・そこまで希望していなかったので大丈夫。 ・料理を教えていただきました。 ・離乳食の本と一緒に買いに行きました。
12 家計について、やり くり上手になりたい	5	1	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・そこまで考える時間がない ・方付けができました。 ・参考になることを教えて頂きました。

13 としご・双子など からくる悩みを軽くしたい	8	5	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・一番母が落ち着きました。 ・下の子の首がすわっていない時に入ってもらい、外出のとき嬉しかったです。 ・3人の子育てには、やはりそれぞれの子の用事があったり、その中で家事も育児もこなさなくてはならず、時には忙しかったりイライラしてしまうこともあります。ピジターのような人に来ていただいたり、1人ではなく人と接していく中でとても助けられました。子どもたちも来てくれることをとても楽しみにしていました。 ・ピジターの話聞いて、ウチはもっと頑張れると今までより子育てにやる気が出ました。
14 その他	3	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の入園準備を手伝っていただきました。 ・大変救われました。学ぶものが沢山ありました。

らいたプラス

育児に不安を抱えている家庭を保健師やボランティアが訪問する活動が広がっている。近隣の子育てを手伝ってくれる祖父母がいない子育て世帯は多い。悩みを聞いたり、一緒に育児や家事をしながらかつましたりして地域で孤立しがちな母親を支援しようという試みだ。

「話すだけでスッキリする」。東京都海老蔵市の主婦、大塚由香さん(41)の話し相手は、ボランティアとして派遣された野島和幸さん(48)。昨年11月から数週間に1回程度、野島さんが大塚さん宅を訪問。約2時間、相談に乗ったり、不安の捌け口をひとつひとつ一緒に進んでいく。

低体重で生まれた赤ちゃんは、元々は風邪をひくと重症化しやすい。大塚さんは今に至るまで、大塚さん宅に「野島さんと話して、小さなストレスをため込まずに済んでいます」。

無料で4回程度

これは特定非営利活動法人(NPO)法人「子育てネットワーク・ピッコロ」(東京都清瀬市)が2007年度から始めた家庭訪問型の育児支援。「ホームスタート」で提供される取り組みが無料で利用できる。子育てしている家庭に専門知識を授けたボランティアが原則4回程度訪れる。市の委託事業となった09年度は25家庭に派遣。訪問後も支援が必要な場合は延長したり、行政の仕組みにつないでいく。

身近に相談相手がない母親は少ない。3世代同居なども家族が当たり前だった時代には子育て経験

母親の孤立を防げ



大塚さんとボランティアの野島さん。大塚さんは「育児のちょっとしたヒントをもらっています」(東京都海老蔵市)

もなれたが、今は核家族が主流。さらに地域の近所付き合いが希薄になっていくのも一因だ。

ホームスタートの活動を推進してきた大正大学の西郷文子教授は「指導が中心の保健師と異なり、ボランティアは同じ立場で母親に寄り添い、元気づけることができる。子育て支援は、心から支えたい」と話す。

保健師やボランティア派遣 育児ストレス解消

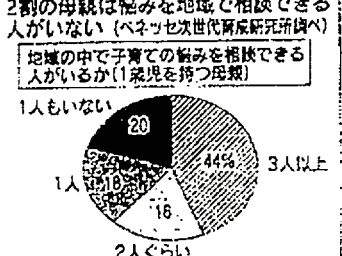
できる」と話す。ホームスタートが特定の家庭を支援するのに対し、地域全体の母子を見守るのが育児活動だ。ほぼ全戸が愛育館に加入する山梨県南アルプス市では、班風の住民がボランティアで出座家庭を訪問して相談している。市では、南甲西地区母子育児会会長の金丸妙子さん(52)は「引きこもりがちになる母親こそ声をかけて、引っ張り出すよう心がけている」と話す。

活動を推進する豊田県母子育児会にも、海老蔵市や清瀬市など25市町村で活動している。国立保健医療科学院の中板新美・主任研究官は「産後不安などを声かけられると、ありがたいという声が多い。母親を地域で孤立させないためには、地域住民がもっとお話を聞いたり、お話を聞いたりすることが大切だ」と指摘する。

育児不安が広がる中、産後不安を解消する民間団体も登場する。全国私立保育園連盟の調査(08年)によると、子どもの数が1人の場合、育児不安が約1割に達する。産後不安を解消する民間団体の数は、全国私立保育園連盟の調査(08年)によると、子どもの数が1人の場合、育児不安が約1割に達する。

授乳方法を指導する。金沢訪問はじめて、独自に家庭訪問を充実させている柳井川原保健師市は妊娠中から母親を支援。母子手帳の申請に訪れた母親に「インターネットや相談室を案内、少しでも気になる点があれば保健師が訪問する。」

自宅訪問 悩み聞きます



国が始めた全戸訪問は、訪問例を厳選した産後ケアの派遣員が中心だ。産後ケア派遣員は、産後ケアの専門家だ。産後ケアの専門家だ。産後ケアの専門家だ。

産後ケアの専門家だ。産後ケアの専門家だ。産後ケアの専門家だ。

産後ケアの専門家だ。産後ケアの専門家だ。産後ケアの専門家だ。

♡子育てしているみなさんをサポートします♡ ♡ホームビジターがご自宅に伺います♡



子育て中、誰かに手伝って欲しいことや話を聞いて欲しいことがありますよね。
そんな時に、ホームビジター(先輩ママのボランティア)を利用してみませんか。

育児が大変と思うことはありませんか

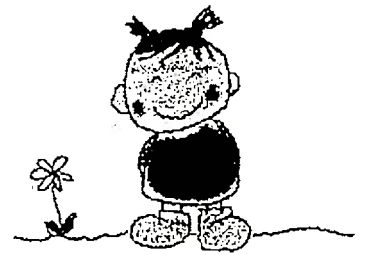
- ・近くに両親や親せきなど頼る人がいなく、時々さみしく感じる。
- ・産後の体調がすぐれないけど、休んでられない...
- ・下の子が生まれて、ゆっくり上の子と遊ぶ時間がもてなくて誰かに手伝ってほしいと感じる。
- ・親としてどう対応したらいいのか悩むこともあるけど、気軽に聞ける人がいない。
- ・子どもに泣かれるとつらい、イライラする時がある。

無料です!
週1回、2時間

6歳以下の
未就学のお子さん
がいるご家庭対象

ホームビジターはどんなことしてくれるの?

- ・ママの話をお聞きしたり、一緒に出かけたり、離乳食やお料理を一緒に作ったりします。
- ・年子や双子のお子さんや子どもの多い家庭のお手伝いをします。
- ・子育ての仕方をいっしょに考えたり、アイデアを伝えたりします。
- ・...などご希望に応じてママと一緒に育児をします。



おねだりあえてはかった。

気軽にお問合わせ
くださいね!
メールでもお問い合わせ
いただけます!

お問合わせ・お申込み



ホームスタート・ピッコロ

(運営) NPO法人 子育てネットワーク・ピッコロ

TEL 090-8304-1076

東京都清瀬市元町1-5-16-101

お急ぎでない方はHPからメールで問い合わせができます。

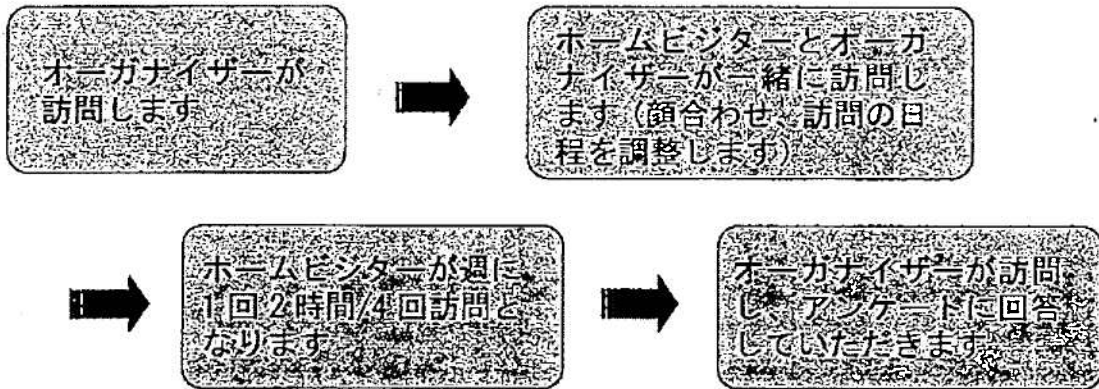
ホームページ <http://www.piccolonet.org>

E-MAIL homevisitor@piccolonet.org

♡利用の流れ♡

オーガナイザーが家庭を訪問し、お話を聞きながら一緒に決めます。

* オーガナイザーは、ボランティアとあなたをコーディネートする人です。気軽にご相談ください。



* 別紙の「申込書・紹介書」に記入していただき、申し込みとなります。

♡利用について♡

- ① 週1回2時間くらいを目安に、計4回程度。
(土日や保育園等から帰ってからのご利用も可能です)
- ② ベビーシッターや家事代行ではなく、フレンドシップを主としたものです。
- ③ 訪問中に関わったプライバシーに関する情報は、個人情報として慎重に扱い、秘密は厳守します。

☀ 利用された方の感想

- ・ 私自身(母親)が一番落ちつくことができました。
- ・ ビジターさんとの遊びの中で、子どもが新しい遊びを見出してくれました。
- ・ 多くの子育て情報を知る窓口になってくれ、嬉しかった。
- ・ 復職に向けて、いろいろなサービスを知ることができました。
- ・ 二人目の産後間もなくの時期に入ってもらい、私(母親)の気持ちが楽になりました。
- ・ 離乳食を一緒に作ってもらい、嬉しかった。
- ・ 引っ越してきたばかりで、つどいの広場などへ一緒にいってもらい友だちを作るきっかけになった。

——などの感想をいただいております。

